







課題数	代表機関名	課題番号	1-(1)		1-(2)		1		1-(5)		2-(1)		2-(2)		2		3-(1)		3-(2)		3		3-(4)		4		4		5		5		5		5		5		6-(1)		6		6		6		6		研究課題名	担当者名 [戦略室・推進室リエゾン]
			ア	イ	ウ	(地)	(火)	(3)	(4)	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ア	イ	(3)	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	(3)	(地)	(火)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	ア	イ	ウ	エ	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)						
			課 題 数 ●	課 題 数 ○	合 計																																													
51	170	221	1. 地震・火山現象の解明のための研究																																															
12	23	35	(1) 史料・考古・地形・地質データ等の収集と解析・統合																																															
5	5	10	ア. 史料の収集・分析とデータベース化																																															
1	5	6	イ. 考古データの収集・集成と分析																																															
6	13	19	ウ. 地形・地質データの収集・集成と文理融合による解釈																																															
3	30	33	(2) 低頻度かつ大規模な地震・火山噴火現象の解明																																															
1	18	19	地震																																															
2	12	14	火山																																															
4	35	39	(3) 地震発生過程の解明とモデル化																																															
8	16	24	(4) 火山活動・噴火機構の解明とモデル化																																															
24	66	90	(5) 地震発生及び火山活動を支配する場の解明とモデル化																																															
9	24	33	ア. プレート境界地震と海洋プレート内部の地震																																															
8	20	28	イ. 内陸地震																																															
4	16	20	ウ. 火山噴火を支配するマグマ供給系・熱水系の構造の解明																																															
3	6	9	エ. 地震発生と火山活動の相互作用の理解とモデル化																																															
26	71	97	2. 地震・火山噴火の予測のための研究																																															
9	38	47	(1) 地震発生の新たな長期予測(重点研究)																																															
4	25	29	ア. プレート境界巨大地震の長期予測																																															
5	13	18	イ. 内陸地震の長期予測																																															
11	18	29	(2) 地震発生確率の時間更新予測																																															
6	9	15	ア. 地震発生の物理モデルに基づく予測と検証																																															
5	9	14	イ. 観測データに基づく経験的な予測と検証																																															
6	15	21	(3) 火山の噴火発生・活動推移に関する定量的な評価と予測の試行(重点研究)																																															
17	51	68	3. 地震・火山噴火の災害誘因予測のための研究																																															
9	26	35	(1) 地震の災害誘因の事前評価手法の高度化																																															
3	12	15	ア. 強震動の事前評価手法																																															
1	7	8	イ. 津波の事前評価手法																																															
3	4	7	ウ. 地震動に起因する斜面変動・地盤変状の事前評価手法																																															
2	3	5	エ. 大地震に起因する災害リスクの事前評価手法																																															
4	8	12	(2) 地震の災害誘因の即時予測手法の高度化(重点研究)																																															
2	4	6	ア. 地震動の即時予測手法																																															
2	4	6	イ. 津波の即時予測手法																																															
2	6	8	(3) 火山噴火による災害誘因評価手法の高度化																																															
2	11	13	(4) 地震・火山噴火の災害誘因予測・リスク評価を防災情報につなげる研究																																															
1	7	8	地震																																															
1	4	5	火山																																															
10	31	41	4. 地震・火山噴火に対する防災リテラシー向上のための研究																																															
3	11	14	(1) 地震・火山噴火の災害事例による災害発生機構の解明																																															
7	20	27	(2) 地震・火山噴火災害に関する社会の共通理解醸成のための研究																																															
26	133	159	5. 分野横断で取り組む地震・火山噴火に関する総合的研究																																															
4	32	36	(1) 南海トラフ沿いの巨大地震																																															
1	19	20	(2) 首都直下地震																																															
4	21	25	(3) 千島海溝沿いの巨大地震																																															
3	26	29	(4) 内陸で発生する被害地震																																															
8	20	28	(5) 大規模火山噴火																																															
6	15	21	(6) 高リスク小規模火山噴火																																															
39	101	140	6. 観測基盤と研究推進体制の整備																																															
35	52	87	(1) 観測研究基盤の開発・整備																																															
10	11	21	ア. 観測基盤の整備																																															
15	25	40	イ. 観測・解析技術の開発																																															
3	6	9	ウ. 地震・火山現象のデータ流通																																															
7	10	17	エ. 地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開																																															
1	3	4	(2) 推進体制の整備																																															
0	10	10	(3) 関連研究分野との連携強化																																															
0	15	15	(4) 国際共同研究・国際協力																																															
2	9	11	(5) 社会への研究成果の還元と防災教育																																															
1	12	13	(6) 次世代を担う研究者、技術者、防災業務・防災対応に携わる人材の育成																																															
169	557	726																																																